会長あいさつ

2024－25 年度 会長　寺 島　英 樹
（職業分類；建設）

スローガン 「The Force」～新たなる希望～

昨年度、創立 40 周年を迎えました歴史ある福島西ロータリークラブの第４１代会長を務めさせていただく事となりました。その責任の重さに身を引き締め、引き継がれた諸先輩方のご尽力に心から感謝するとともに、新たなクラブ運営を目指したいと思います。

今年度、ステファニー　A・アーチックＲＩ会長の掲げたテーマ「ロータリーのマジック」はＲＩ最後のテーマとなります。この様々な意味が込められたテーマに近未来のＲＩの第一歩を感じているところです。

私にとって「ロータリーのマジック」というとても興味深いテーマを頂き、福島西ロータリークラブとしては「The　Force 」というテーマを掲げさせていただきました。映画「スターウォーズ」の有名な言葉です。

ステファニー　A・アーチックＲＩ会長は「マジック」について「私たちは魔法の杖を振って唱えるだけで会員を増やしたりポリオを根絶したり、世界に平和をもたらしたりするわけではなく、皆さんがプロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびにマジック（魔法）を生み出すのです。」と説明されております。特にドミニカ共和国での浄水器のエピソードは「マジック」そのものでした。こうしたロータリアンのマジックには更に会員お一人おひとりの「フォース＝力」が重要だと考えております。敢えて「Power＝パワー」よりも「フォース＝力」を選択した理由としてこの言葉には感応能力が存在するとされるからです。

「フォース＝力」とは「仲間を支える優しさ」「アイディア・発想力」「様々な適応力」「すばやい行動力」など様々な力の原点であると考えております。今後のクラブ運営には非常に大切で個々に必要な力であり、世界のために、第 2530 地区のために、クラブのために皆さまの「フォース＝力」を発揮していただきたいと思っております。

更に今年度、早川ガバナーは「世界で良いことをしよう」「地域で良いことをしよう」「ロータリーを楽しもう」とする３つのテーマを掲げております。

早川ガバナーは「会員の皆様お一人お一人が世界を変える行動人であり、ロータリアンで良かったと言える 1 年にしたい。」と呼びかけられました。まさに会員おひとりお一人の力こそが重要だと思います。福島西ロータリークラブの会員お一人おひとりの力は地区でも十分発揮できることを信じております。

現在ロータリーは様々な課題を抱えております。今年度から「3 年間の目標と地域計画・3－year Rolling Target/Plan」が開始されますが、私は各項目の中でも会員増強・拡大、DEI、さらに会員のスキルアップ、RLI 方式の拡大が重要であると考えております。今年度は積極的に RLI セミナーに多くの方々が参加し、個々のスキルアップに努めていただきたいと思います。

また、第 2530 地区ではガバナー事務所とガバナーエレクト事務所が一つになることで、様々な改革を進めており、小規模なクラブからもガバナー輩出を可能にしたいと計画しております。

福島西ロータリークラブは長い歴史の中、様々な問題に直面して今日を迎えております。今後は会員お一人おひとりの「フォース＝力」を高め、50 周年に向けて新たなる希望をもって活動していきたいと思います。